

承継で日本のものづくりを守る

クラウド導入で

IT化推進



代表取締役 山下 悟郎 氏



業務・製造管理は全てクラウド上で整理



前代表 小林 秀樹氏 相談役 小林 吉郎氏 現代表 山下 悟郎氏



グリッターテクノ株式会社

専門家：中小企業診断士 中畑 慎博 担当コーディネーター：長谷川 綱雄

代表者：代表取締役 山下 悟郎

業 種：製造業（精密金属加工）

所在地：東京都八王子市川町174-3

電 話：042-651-7339

URL：http://www1.odn.ne.jp/kinzoku-kakou/

事業者DATA

これまでに培ってきたものづくりのノウハウを生かし、超精密機械部品の製造等を行っています。品質を第一にお客さまに信頼いただけるよう良質な製品を提供しています。

BEFORE 相談内容

- Ⅰ個人M&Aにて50年以上の歴史ある会社を第三者承継
- Ⅱ営業体制の確立のためのクラウド導入へ

グリッターテクノは創業50年以上にわたり、精密機械部品加工や治工具製作等を行ってきました。メッキから焼入れまでの二次加工全般をワンストップで行い、細かい部品一品からの試作対応も可能です。これまで前会長（現相談役）は多摩地域の協力会社と共に、大手企業との関係を築いてきました。しかし高齢になられたこともあり、事業譲渡を検討されていました。私は元々産業機械を製造販売する企業で技術営業を行っていましたが、20年以上前からものづくり企業への想いがあり、M&Aプラットフォーム

を通じて当社と出会い、事業を第三者承継するに至りました。事業承継をした当時、営業担当の退職もあり経営状況は厳しいものでした。営業を行うにも体制が整っておらず、外出する時間をつくれませんでした。そこで、紙からクラウド中心の管理を進めることで営業時間を確保できると考え、クラウド導入に必要な機器購入に助成金を活用できないか商工会議所に相談しました。クラウド導入に合わせて業務管理や製造管理を見える化し、そのデータからコスト削減や業務効率化に向けたアドバイスもお願いしました。

SUPPORT 支援内容

- Ⅰ業務・製造管理をクラウド上で一括整理
- Ⅱデジタル化によるコスト構造の見える化と品質管理の強化

まずは業務・製造管理をクラウド上で整理することから始めました。主に、生産スケジュール、取引先リスト、見積もり受注リストなどの構築です。クラウドの導入後は、必要な情報がひもづいたデータベースをもとに、お客さまからの問い合わせにもすぐに対応できるようになりました。すべての情報を紙で管理していたときのことを考えると、大きな改善です。それから多摩・島しょ地域資源承継支援助成金を活用して、社内情報共有しやすくする大型

ディスプレイや、外出先からでもアクセスできるようにPC・タブレット・Notion（クラウドアプリ）等も導入し、「営業へ行ける環境」を構築しました。現在では、社員一人ひとりが適切なコスト管理を意識し、お客さまにはより精度の高いサービスを提供することができるようになりました。こうしたデジタル化によって、コスト構造の把握と品質管理の強化が行われ、無駄な工程やコストも見えてきました。専門家からの助言もあり、安心して日々改善を進めています。

AFTER 将来展望

- Ⅰデジタル化の推進による営業活動の活発化
- Ⅱ売上を伸ばすために稼働率を上げる

デジタル化の推進によって、社員も納得して作業ができるようになったと感じています。今後は、営業活動を活発化していき、新規取引先への見積書の提出やWebマーケティングの活用、既存取引先との関係構築を積極的行いたいです。あとは経営者として、会社を成長させることです。会社の売上を伸ばすためには稼働率を上げていく必要がありますが、現状では技術者が足りておらず、使われずにいる機械を多く所有しています。

それらを使いこなす人材を増やすことができれば、会社にも活気が出てくるかと思います。また更なるM&Aを行い事業拡大していくことも一つの手段かもしれません。いずれにせよ、日本のものづくりを守り、社会に貢献していきたいという想いに変わりはありません。近年、ものづくりにも自動化の波は来ています。町工場は自動化を上回る技術が求められるはずですが、私たちも自動化に負けない技術をもって、お客さまへ必ず貢献いたします。

事業承継支援をお考えの方へ

製造に関する知識が乏しい自分でもなんとかなる。それほど丁寧な支援をしていただきました。同時に公的なサポートの安心感もありました。支援を検討している方がいれば、利用しない手はないと思います。ぜひ、チャレンジしてみたいかがでしょうか。（山下悟郎氏）

担当者の声

高齢化で事業継続をあきらめるものづくり製造業を、デジタル化と若い柔軟な考えで立て直したいという山下代表の思いが繋がり、M&Aにて第三者承継されました。現代表は工場を持つ夢を叶え、前代表も工場長として現場を支えており、今後の更なる成長を楽しみにしております。（長谷川コーディネーター）